

---

# メディア論 02

## 古典メディア論 1

メディアの歴史

メディア論の成立

メディア特性

兼子正勝

# 1.1. 授業概要(復習)

---

## 授業概要

1 インTRODクシヨN

2-5 古典的メディア論(メディアとその特性)

6-9 演習

10-13 ポストメディア論(行動の仕掛け)

14 まとめ

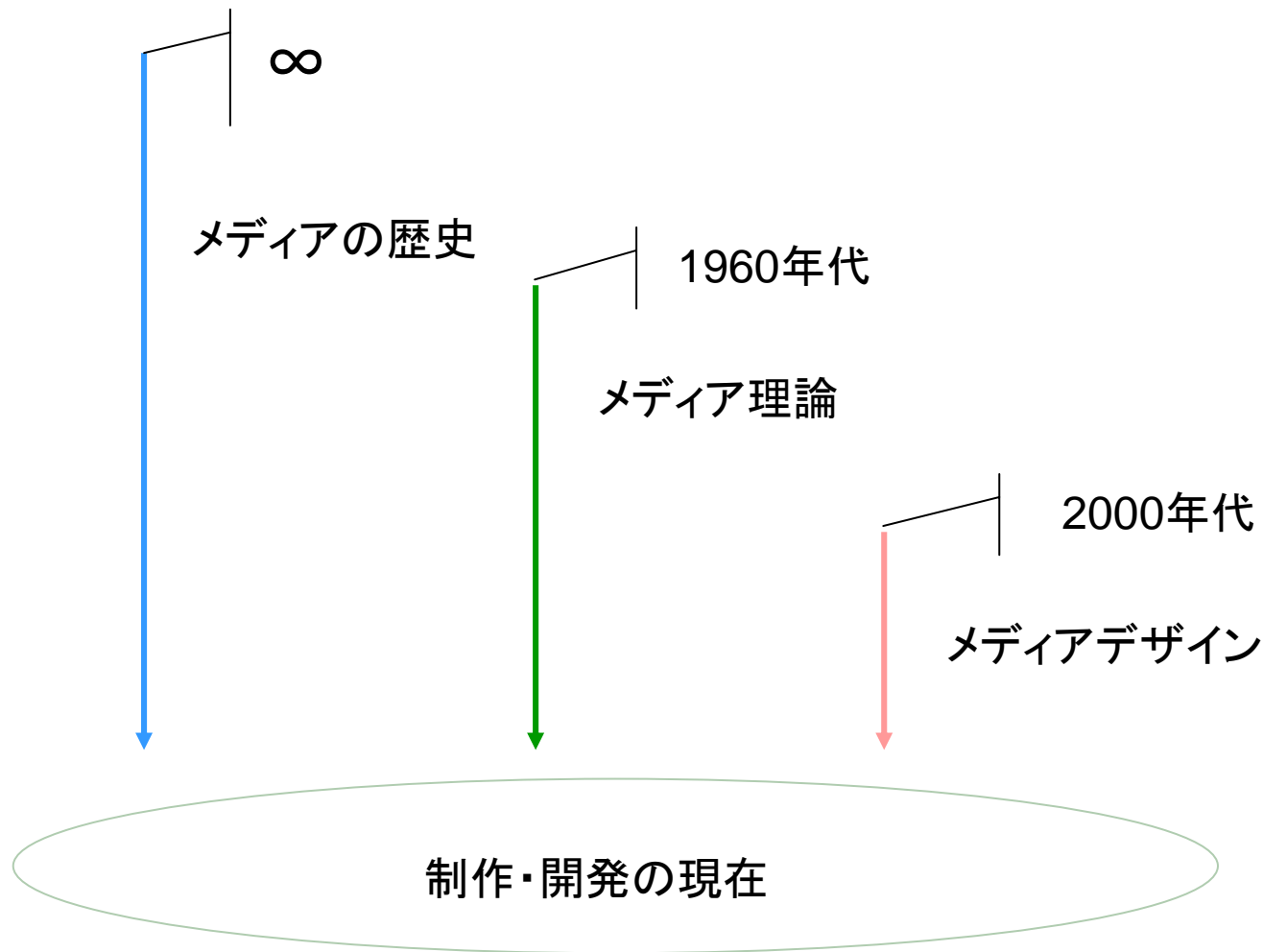
15 予備

# 1.1. 授業概要（復習）

---

1. イントロダクション
  - ・ メディアとは何か
  - ・ メディアの歴史1/メディアデザイン1
2. 古典的メディア論
  - 2.1. マクルーハン1:メディア特性
  - 2.2. マクルーハン2: クールとホット
  - 2.3. マクルーハン前後:ベンヤミン、ボードリヤール
  - 2.4. メディアの歴史2,メディアデザイン2
3. 実習
  - 3.1. ガイダンス
  - 3.2. 実習1
  - 3.3. 実習2
  - 3.4. 実習3
4. ポストメディア論
  - 4.1. デジタルメディアとメディア論批判（メディアの歴史3）
  - 4.2. web2.0とユーザー
  - 4.3. 環境・行動・体験（メディアデザイン3）
  - 4.4. 事例研究
5. まとめ

# 1.1. 授業概要(復習)



## 2.1. メディアの歴史

---

声 ?

25万年前 ホモサピエンス

BC2500頃 シュメール、くさび形文字

15C半ば グーテンベルク、活版印刷

1825 ニエプス、写真

1895 リュミエール、映画

1920 ラジオ放送

## 2.1. メディアの歴史

---

- 声 0 (ホモサピエンス、25万年前)
- 文字 BC2500頃, シュメール, 楔形文字
- 活版印刷 グーテンベルク1447, 聖書の印刷
- 電信電話 モールス1837, ベル1876
- 映画 リュミエール1895
- ラジオ フェデッセン1906(放送実験)
- 商業放送1920, アメリカ大統領選挙
- TV ロージング1911TV送受信実験
- BBC1929, TV実験放送
- コンピュータ チューリング1936, ノイマン1945, AppleII1977
- インターネット Arpanet1969, リー1991(www)

## 2.1. メディアの歴史

---

**Venus of Willendorf**

**Austria**

Upper Paleolithic  
Female figure

24,000 BCE – 22,000  
BCE.



## 2.1. メディアの歴史

---

Cave of Altamira, Spain

Upper Paleolithic Wall Painting **18,000 B.C.**





## 2.1. メディアの歴史

---

### Cave of Lascaux, France

Upper Paleolithic Wall Painting **15,000 B.C.**



## 2.1. メディアの歴史

---

**Egyptian Antiquities**

**Stele: princess**

**Nefertiabet and**

**her food**

**4th Dynasty**

**(2590-2565 BC)**



## 2.1. メディアの歴史

---

**Early sumerian language**

**2,500 B.C.**



## 2.1. メディアの歴史

中国、竹簡

(写真は模造品)



## 2.1. メディアの歴史



**Bible, 13c 羊皮紙に手書き写本**

# 2.1. メディアの歴史

グーテンベルク聖書

活版印刷

15C

(写真はテキサス大学  
所蔵のもの)



---

## 2.2. メディア論の成立



## 2.2. メディア論の成立

---

マーシャル・マクルーハン

Marshall McLuhan

(1911年7月21日 - 1980年12月31日)

カナダ. 1952年よりトロント大学教授. 英文学出身, メディアに関する理論を提唱



*The Gutenberg Galaxy*, 1962 (森常治訳『グーテンベルクの銀河系』竹内書店、1968年、みすず書房、1986年)

*Understanding Media: The Extensions of Man*, 1964 (栗原裕・河本仲聖訳『メディア論』みすず書房、1987年)

*The Mechanical Bride: Folklore of Industrial Man*, 1951 (『機械の花嫁』竹内書店)

*The Medium is the Massage*, 1967 (『メディアはマッサージである』)



# 『ゲーテンベルクの銀河系』(1)

---

- 軸となる考え方：人間の「感覚比率 sense ratio」。
  - 聴覚文化（話し言葉・口語）vs 視覚文化（書き言葉・文語）
- 二つの画期：表音文字・活字
- 文字・活字が人間の考え方にもたらした大きな変化を考える。

# 『ゲーテンベルクの銀河系』(2)

- 文字 表音文字(⇔表意文字) 表している音と、その画像表現・視覚表現たる文字のあいだに類似がない。→「表面の忘却」  
文字と遠近法 解析学
- 分かち書き→階層的・逐次的な構造化(文字・語・文) 専門化→奴隸化 メ72
- 文字による聴覚的文化: 中世の写本文化。  
。線状的ではないような言語。写本の例

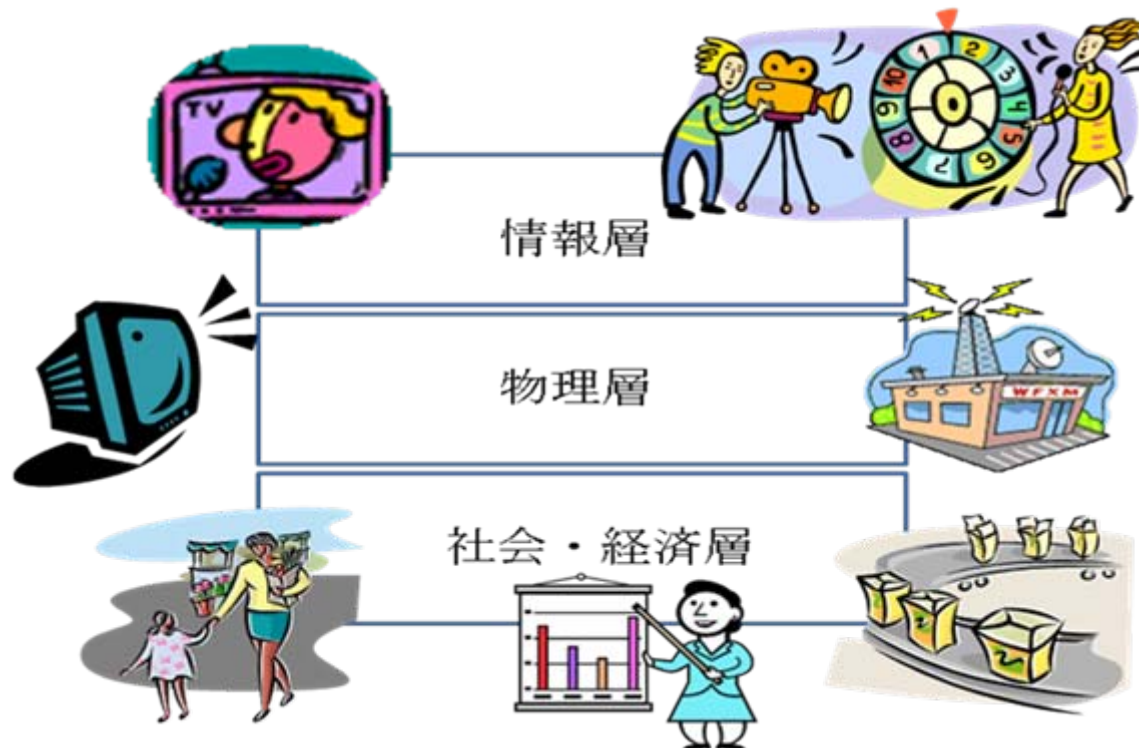
© Kazuyuki HARA

# 『ゲーテンベルクの銀河系』(3)

- **活字印刷術 → 「視覚」の優位の確立**
  - 「視覚」＝「線條＝階層性」
  - 「表現」の囲い込み(←フーコー)
  - 読む者と書く者の分離 (著者と読者)
  - 共同体の変化 (脱部族化) 共同体に依存しない知の伝達→個人。均質な個人の集団としての国家。個人主義と国民国家の誕生の同時性

## 2.2. メディア論の成立(復習)

### メディアの3階層



From Miao, Kaneko:web-based Media Literacy education, (2012)

# 聴覚文化・視覚文化

	メディア	sens	伝達
聴覚文化	声	聴覚 非構造 呪術的	近隣 部族共同体
視覚文化	文字, 活字	視覚 構造 中性	遠く 脱部族 国家・個人
聴覚文化	電信		さらに遠く 超国家部族

---

## 2.3. メディア論の成立（その評価）

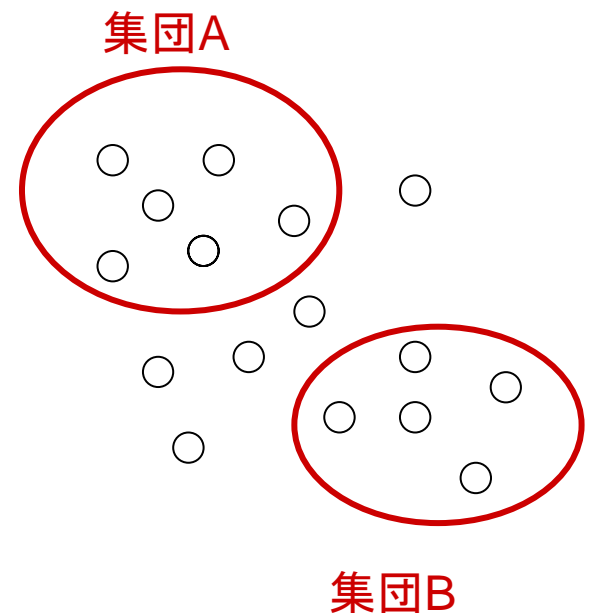
≫メディアが意味を持つことの発見

# メディアは意味を持つ

- ・ あらゆる学問は対象を持つ
- ・ メディア論の対象はメディアである

Cf. 社会学の場合

- ・ 社会学は19世紀末に成立した
- ・ 社会集団を研究対象とする
- ・ 初期の論点のひとつ： 自殺を社会集団の問題として分析する



# 参考

## 自殺論

19世紀後半に欧州の自殺率の急上昇が話題になる中、デュルケームが39歳の1897年に公刊された。「社会学研究」というサブタイトルを持つ。

当時のヨーロッパ各国での自殺率が短期間ではほぼ一定値を示した統計資料などから、各社会は一定の社会自殺率を持っているとし、社会の特徴によって自殺がどのように異なるかを明らかにしようとした。デュルケームは、この研究において自殺を個々の人間の心理から説明するのではなく、社会的要因(社会的事実)から4つに類型化している。

公刊の2年前に著書「社会学的方法の基準」においてデュルケームは、「社会的事実の決定要因は、個人の意識ではなく先行した社会的事実にもとめねばならない」という説明の公準をたてており、その適用を本書で試みている。

@wikipedia

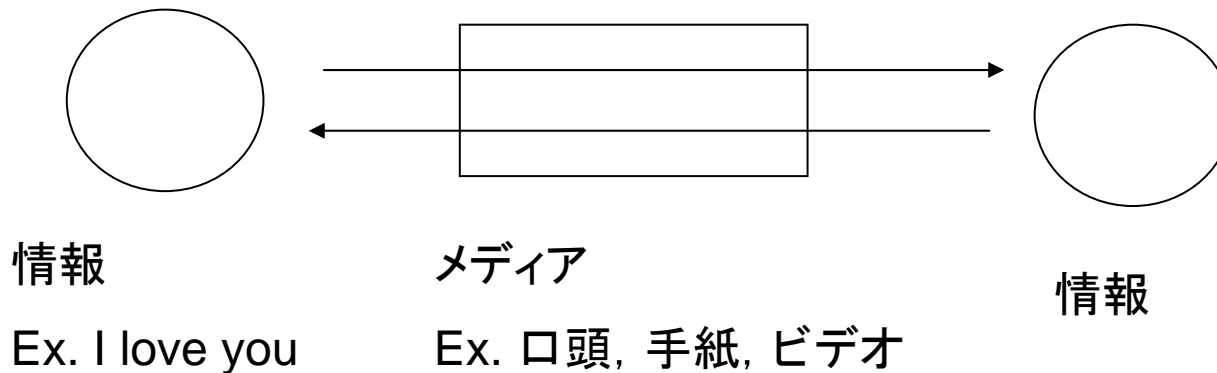


# メディアは意味を持つ

---

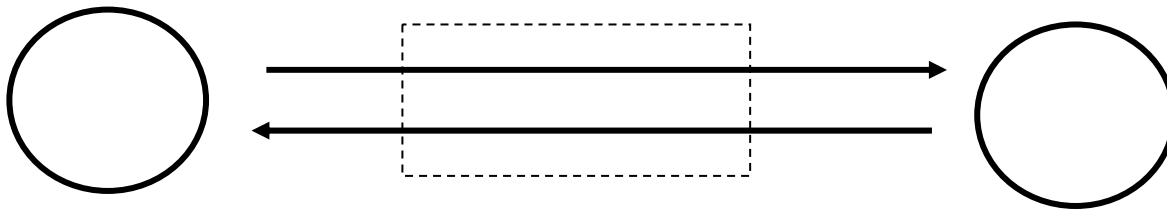
- **メディア論の基本スタンス**

情報伝達の場面において、情報ではなく、メディアを単位にしてものを考えることができる

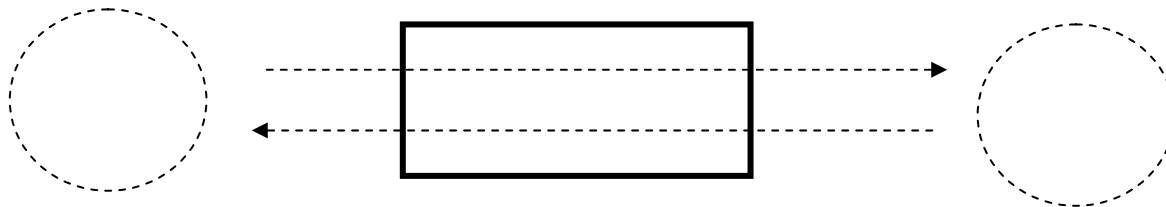


# メディアは意味を持つ

## 情報モデル／メディアモデル



情報モデル： あらかじめ情報が存在し、メディアを通して伝達される  
メディアが何であっても情報は変わらない



メディアモデル： メディアそのものが意味を持つ、メディアの変化によって  
情報の質等が変わる

# メディアは意味を持つ

---

## McLuhan

メディアに関して、メディアモデルの考え方を定式化した

メディアはメッセージである

*"the medium is the message"*

<Understanding Media, 1964

---

## 2.4. メディア論の背景 (おまけ)

# 背景その1

---

## 19世紀末からの哲学, 文学, 言語学等の変化

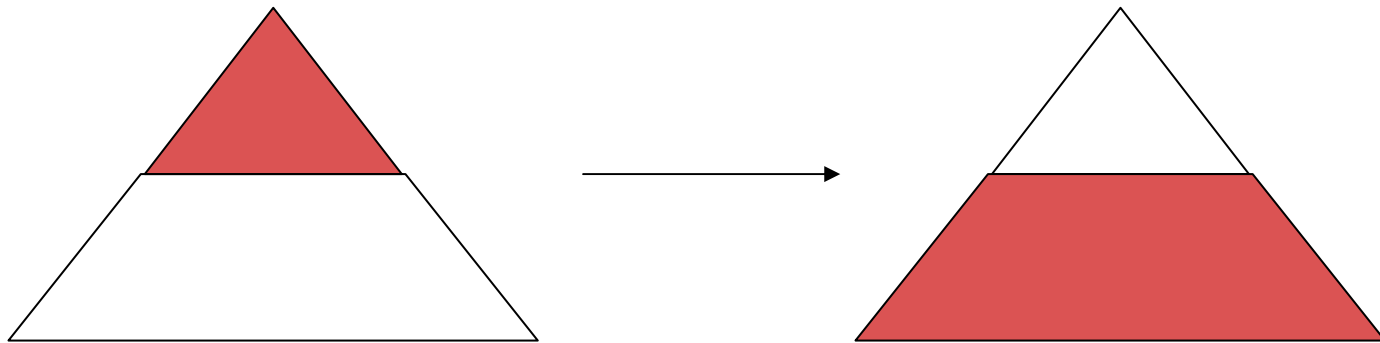
- 文学批評: 作者の意図の解析から, 言語表現そのものの解析へ
- 言語学: 言語そのものを研究する学問の成立, 19世紀末, F.ソシュール
- コミュニケーション論: コミュニケーションを対象とする学問の成立, cf. 言語行為論, 1950年代

# 背景その2

---

## 産業構造, 社会構造の変化

- 産業革命以前: 手作りの生産, 少数者による消費, 少数者(王など)が権力を保有
- 産業革命以後: 大量複製生産, 多数者による消費, 多数者(ブルジョワ階級)が権力を持つ



# 背景

## 産業構造の変化

- 産業革命以前：銀ムクの食器，1品もの，職人が製作，貴族など少数者が消費  
cf. 肖像画，本など
- 産業革命以後：銀メッキの食器，大量生産，工場で製造，大衆（有産階級）が消費  
cf. 写真，新聞小説など

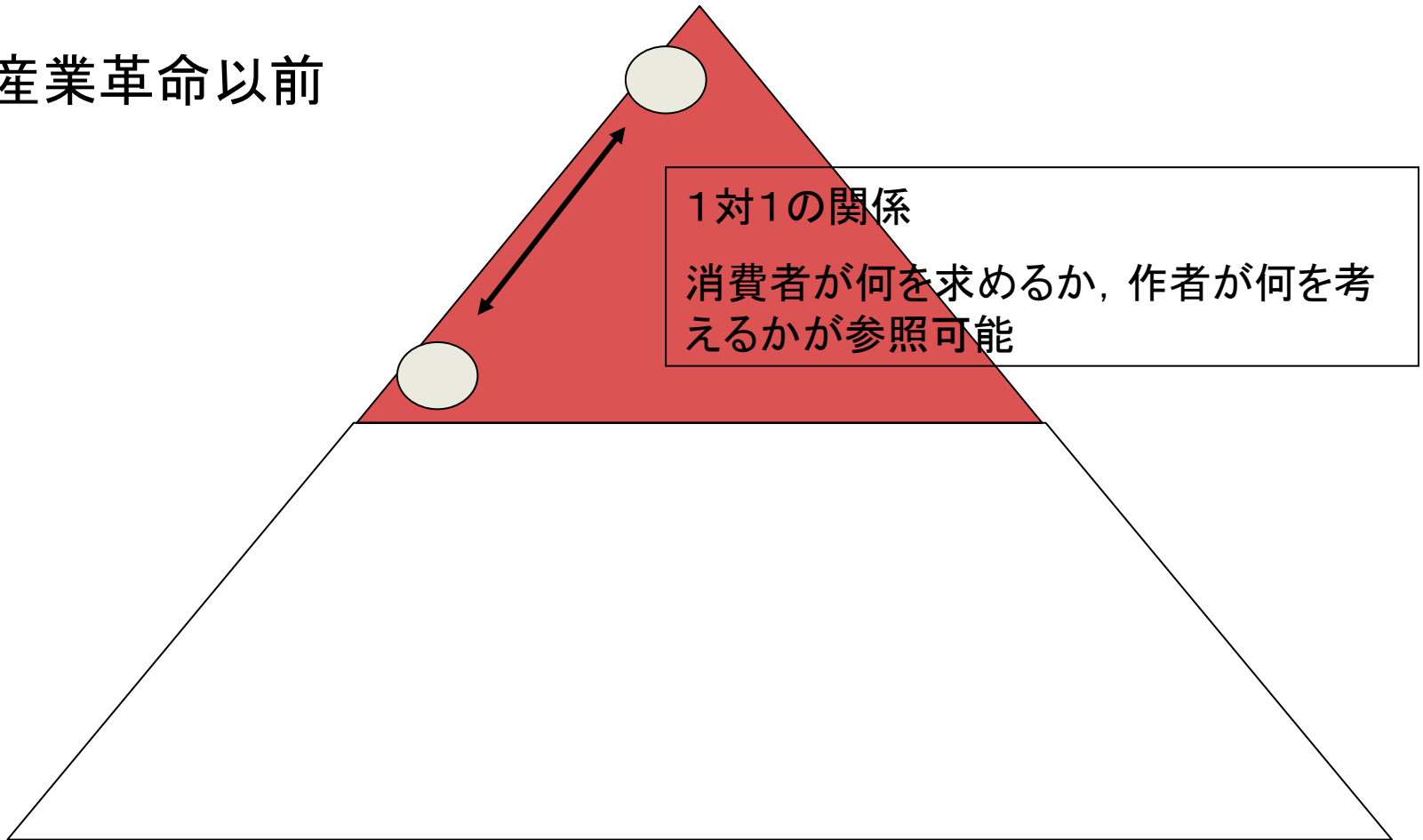


[クリストフル]  
フィデリオ コーヒースプーン 2P  
セット  
税込 8,400円（本体 8,000円）  
●クリストフルシルバー ●長さ  
約13.5cm × 2

# 背景

---

産業革命以前

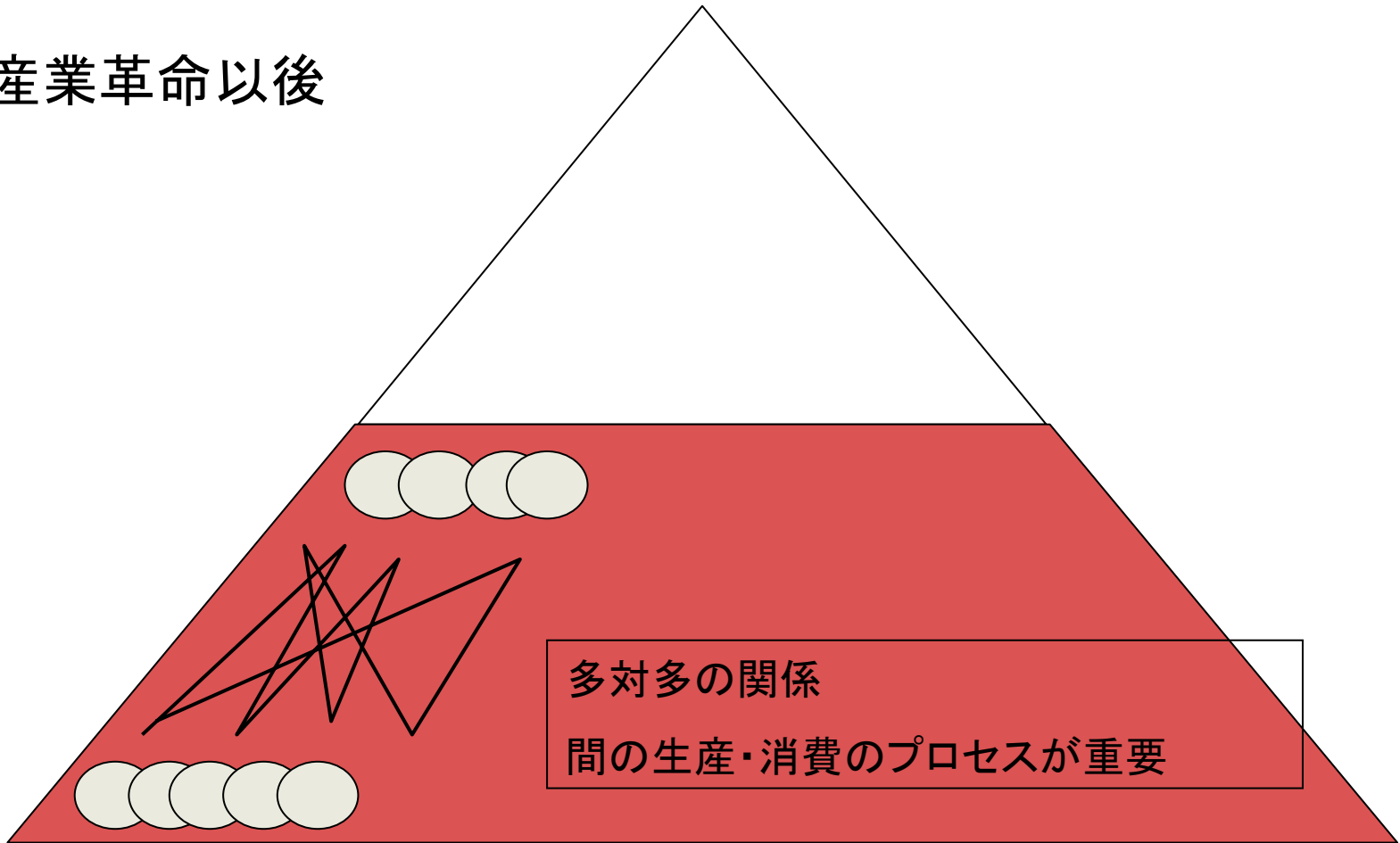




# 背景

---

産業革命以後



# 参照

---

## 芸術・産業の同時変化を考えた論者

- シヤルル／ボードレール(1821-1867)  
フランス19世紀の詩人, 批評家  
「1859年のサロン現代生活の画家」(1859)で, 大衆文化と芸術の関係を取り上げる
- ヴァルター／ベンヤミン(1892-1940)  
ドイツの批評家, 思想家  
「複製技術時代の芸術」(1933-39)で, 写真など複製技術の出現によって芸術がどう変わるかを考察